

2016.3.4

●新会員紹介

新しく津留崎千勢さんが入会されました。

次回の日本の装身具ハンドリングゼミから参加されます。

津留崎千勢

卒業制作展示会の際に、露木先生からかんざし職人を目指すならば簪の歴史やデザインの推移を学び、昔の職人が作ったものに直接触れることが大切だとして指導頂きました。

青梅のかんざし美術館に何度か足を運び、季節により入れ替わる古い簪を観たり、用いられている技法(鼈甲、象笹や色揚げなど)を学ぶことから昔の職人がどのように簪や帯留め金具などを作ったのかアプローチしてみました。が、まだまだ知識・技術共に未熟であり、私一人の力では知り得ない知識が多いことを実感しております。

そのため、露木先生からジュエリー文化史研究会を薦めて頂いた時に、とても素晴らしい機会を与えて頂けたと思いました。

日本古来のジュエリーとしての簪を学ぶことで、私の目標とする伝統的な技法と現代的なデザインを融合した新しい簪を作る糧になるのではないかと考えております。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事 戸倉博之 spina@precious-chroma.com